

本町

地震に強いまちづくり勉強会

ニュース

本町町内会では、昨年の6月から知立市と協力して「本町地震に強いまちづくり勉強会」を開催してきました（勉強会の活動経緯は4ページ目をご覧ください）。勉強会では特に、住宅の耐震化がどうしたら進むのかを中心に話し合いを進めてきました。この勉強会を通じて、今年の春以降に本町で取り組んでいくことがまとまりましたのでお知らせします。

本町において「地震に強いまちづくり」に向けて行うこと

1. 災害時に向けた対策

① 耐震化の実施

優先度の高い項目として、耐震化の実施や各戸での対策が提案されました。具体的には、まずは自分の身を守るため、以下のような取組が提案されました。

- 耐震工事の検討
- 行政とともに耐震診断ローラー作戦の推進
- 家具の固定・転倒防止対策
- 町内全体への各種対策を広く周知
- など

② 避難路の確保

災害時に安全に避難所まで移動できる避難路を確保することが提案されました。具体的には、住民の方に避難路を知ってもらうことや、安全な避難路にしていくために、以下のような取組が提案されました。

- 避難路の安全確認
- 避難路マップの作成
- 個人・家族の集合場所を決めておく
- など

2. 地域での助け合い(コミュニケーションや自主防災組織の強化)

① 避難訓練や救助訓練の実施

防災訓練を行う際は、実際に災害が起こった時を想定した訓練内容にすることや災害時にどのように行動すべきかマニュアル化しておくことが大切だと提案されました。具体的な内容として、以下のような取組が提案されました。

- 訓練内容を高める
- 防災訓練・説明会を町内全体で実施
- 災害時行動マニュアルの作成
- など

② 地域での取り組み

隣近所の方とコミュニケーションを図ることなど、普段から取り組めることをやっていくことが大切だと提案されました。具体的な内容として、以下のような取組が提案されました。

- 人間関係作り
- 防災組織の役割分担
- 連絡網の作成
- など

※それぞれを具体化するなかで、内容や時期などが変更になることも考えられます。

今後も本町と知立市は、力を合わせて地域の「地震に強いまちづくり」を進めていきます。

本町を地震に強いまちにしていくため、**日頃からご家庭での地震への備えを強化するとともに、町内会の取組にご協力をお願いします!!**

「住宅の耐震化に関するアンケート」

昨年7月に本町町内会の区域にお住まいの方を対象に行ったアンケートでは、部長、組長をはじめ本町町民のみなさまのご協力のおかげで、120件のご回答をいただきました（調査票配布数219件、回答率54.8%）。その結果の概要をご報告します。

<全体の集計から（集計対象（有効回答数）：114件）>

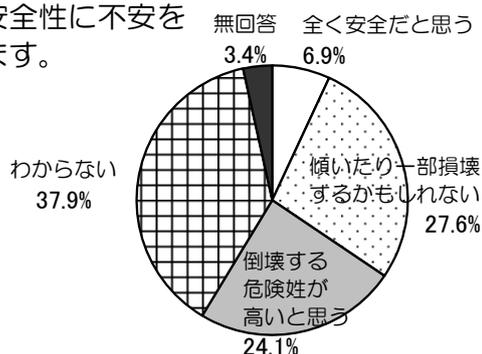
| 項目 | 結果の概要 |
|---------------|--|
| 無料耐震診断制度の認知度 | 知立市が行っている無料耐震診断制度を「知っている」との回答は全体の65%で、半数以上の方に認知されていることがわかりました。また、昭和55年以前に建てられた住宅にお住まいの方の認知度は83%となっており、全体に比べより高いという傾向があります。 |
| 耐震改修補助制度の認知度 | 知立市が行っている耐震改修補助制度を「知っている」との回答は全体の49%で、半数程度の方に認知されていることがわかりました。また、昭和55年以前に建てられた住宅にお住まいの方の認知度は66%であり、全体に比べより高いという傾向があります。 |
| 家具の転倒防止等対策の実施 | 「家具の固定をしている」との回答は全体の24%、「寝室に家具は置かないようにしている」との回答は全体の36%で、何らかの家具の対策を行っているのは全体の60%という結果になりました。 |
| 自主防災会等の活動の認知度 | 本町自主防災会について「知っている」との回答は全体の58%で、そのうち「活動の内容を含めて知っている」は25%でした。 |

<昭和55年以前の建築についての集計から（集計対象（有効回答数）：29件）>

これ以降は、耐震化の主な対象になる古い耐震基準で建てられた住宅の状況として、建築時期が「昭和56年以降」とした方の回答を除いた場合の集計から、主要なことからご報告します。

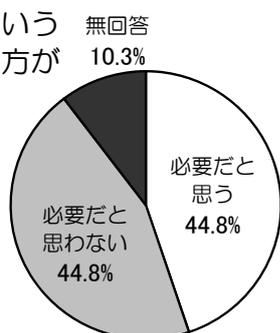
■地震に対する不安

5割程度の方が地震時の住宅の安全性に不安を持っています。



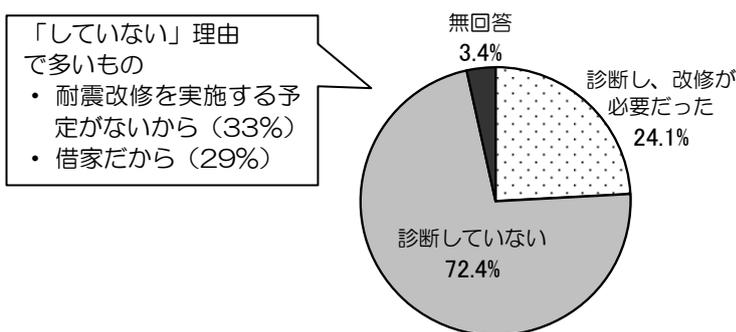
■耐震改修の必要性

耐震改修が必要という認識は、4割半ばの方がお持ちです。



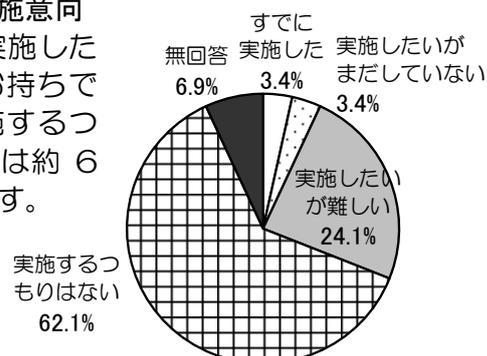
■無料耐震診断の実施

「無料耐震診断をしていない」のは約7割です。



■耐震改修の実施意向

2割の方が実施したいとの意向をお持ちです。一方「実施するつもりはない」方は約6割となっています。



■耐震改修をしていない理由（「現在のところ耐震改修をしていない」と回答された方）

| 回答 | 割合 |
|-------------------------------------|-------|
| 1 近い将来実施する予定 | 0.0% |
| 2 誰に相談していいのかわからない | 0.0% |
| 3 改修費用が高く負担できない | 17.9% |
| 4 高齢のため面倒である | 14.3% |
| 5 改修しても効果があるか心配である | 10.7% |
| 6 近いうちに建て替えまたは住み替えるので、今は費用をかけたくない | 25.0% |
| 7 他のリフォームをしたばかりで、今は費用をかけたくない | 0.0% |
| 8 何をしたらいいのかわからない | 7.1% |
| 9 家の中に他人を入れたくない | 3.6% |
| 10 地震が起きるかどうかもわからない | 0.0% |
| 11 もう高齢なので耐震改修を実施しても長い間住めないからもったいない | 28.6% |
| 12 改修の際に移転が必要になるなど、生活環境が変わるのが不安 | 7.1% |
| 13 その他 | 25.0% |
| 無回答 | 7.1% |

■耐震改修をするために望む支援

| 回答 | 割合 |
|-----------------------|-------|
| 1 気軽に相談できる人を紹介 | 3.4% |
| 2 相談窓口の設置 | 10.3% |
| 3 最低限の費用でできる方法を教える | 20.7% |
| 4 補助金の増額や融資制度を充実 | 37.9% |
| 5 信頼できる建築設計士や工務店などを紹介 | 6.9% |
| 6 改修に関する各種の情報の提供 | 20.7% |
| 7 その他 | 17.2% |
| 無回答 | 27.6% |

■耐震改修をする場合に負担が可能な額

| 回答 | 割合 |
|-------------|-------|
| 20万円未満 | 3.4% |
| 20～50万円未満 | 3.4% |
| 50～100万円未満 | 10.3% |
| 100～150万円未満 | 3.4% |
| 150～200万円未満 | 0.0% |
| 200万円以上 | 6.9% |
| 負担は難しい | 27.6% |
| 無回答 | 44.8% |

■簡易な耐震改修

知立市が設けている耐震シェルター等設置補助制度は、2割程度の方に認知されています。

寝室等のシェルター化を、「実施したい」（“補助があれば”を含む）は約14%、「実施するつもりはない」は約45%です。簡易な耐震改修のニーズは二つに分かれています。

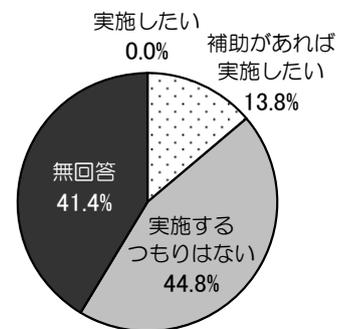
「実施したい」理由で最も多いのは

- ・最低限命が守ればよいため：約80%

「実施するつもりはない」理由で最も多いのは

- ・家が倒れない改修では意味がないため：約39%

となっています。



このほか、「住宅の耐震化を進めるために、市や地域活動はどうしていけばよいか」などに関する多くのご意見をいただいています。

これらのご意見を含むアンケートの結果をもとに、勉強会での話し合いが行われました。

ご協力ありがとうございました。



（第3回勉強会の様子）

「本町地震に強いまちづくり勉強会」の活動経緯



第1回 平成26年6月28日(土) 参加者：16名

テーマ：勉強会について

地震に対する備えに関するビデオ（「あっ！どうする？ そうなる前の防災対策」愛知県）を上映した後、勉強会を開催する趣旨や目的、本町の状況、勉強会のスケジュールの説明を行いました。



第2回 平成26年7月12日(土) 参加者：11名

テーマ：まちの状況を確認し、地震防災上の問題点をまとめる

2つの班に分かれて町内を歩き、本町の地震防災上の問題点を話し合いました。

住宅の耐震化に関するアンケート 平成26年7月（調査期間：7月22日～8月5日）

本町町内会の区域にお住まいの方を対象にアンケートを実施したところ、120件の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。



第3回 平成26年9月20日(土) 参加者：17名

テーマ：「地震に強いまち」にするために何をすべきかを考える

第2回の結果と、アンケートの結果を踏まえながら、本町にふさわしい「地震に強いまち」に向けた方策・取組は何かを話し合いました。

耐震診断ローラー作戦 平成26年10月25日(土) 参加者：17名

町内の33のお宅を訪問し、耐震診断の受診の案内を行いました。その結果、計3件（当日2件、ローラー作戦後1件）の申込がありました。



第4回 平成26年11月15日(土)

参加者：21名

地震を知ろう！！体験会：防災学習センター

住民の皆さんに防災の知識を深めていただくことを目的として、豊田市防災学習センターへ研修に行きました。施設内では、地震体験などの体験コーナーや備蓄品等の展示、地震対策のビデオ上映などを体験・見学しました。



第5回 平成26年12月13日(土) 参加者：10名

テーマ：これからの「地震に強いまちづくり」の作戦を立てる

「地震に強いまちづくり」に向けて、本町で今後取り組んでいくことを具体化させるための話し合いを行いました。

平成27年3月

発行 知立市役所 建設部建築課 Tel：0566-95-0128

協力 本町町内会